

# ふるさと通信員だより

vol.172



私が町内の身近な話題を紹介します♪

たかだ てつこ  
高田徹子通信員

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域の話題を紹介します。なお、町では通信員を募集しています(活動はボランティアでお願いしています)。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係(内線216)にご連絡ください。



## ドキドキわくわくのハロウィン

介護老人福祉施設ロータス音更で「ハロウィン」が開催されました。地域交流の一環で、デイサービスの利用者27人と「ゲゲの鬼太郎」に仮装した鈴蘭保育園の年長組34人が交流しました。同施設の大橋裕子さんたち職員が、鬼太郎やねずみ男、猫娘、砂かけ婆に扮して、園の先生がさらわれる迫力ある寸劇を披露。園児たちは「先生をさらっちゃだめー」と大泣きでした。デイサービス利用者の浅野与志さん(96)は「ひ孫のようでかわいかった」とにっこりでした。



## 地域で盛り上げた祭り

柳町仲区町内会(吉川徹雄会長、280戸)の第19回秋の味覚祭りが、柳町会館で開催され、家族連れなど210人が楽しみました。開会で吉川会長が「地域のつながりを感じながらゆっくり楽しんでください」とあいさつ。班長が奮闘して作ったあんころ餅やきなこ餅、直径1mある大鍋で作ったあつあつの豚汁など、10品目がバイキング形式で振る舞われました。会館の南側では、採れたての野菜が当たる恒例の「玉入れ選手権」が行われ盛り上がっていました。会場には、手芸や絵画など80点の手作り作品も展示され、来た人の目を楽しませていました。